



よろこばせごっこ ~上組っ子通信~

No.26

令和2年12月17日

学校の教育目標；五ヶ瀬を愛し、ともに学び合い、ふれあい、高め合う子どもの育成

五ヶ瀬町立上組小学校 TEL 0982-82-0212 FAX 0982-82-0229 文責；校長 三橋正洋

食との出会い、人との出会いに感謝

今週に入り、全国的に真冬の冷え込みとなり、五ヶ瀬町も連日氷点下まで下がり、日によっては、最高気温0度…。先日のニュースで、“五ヶ瀬ハイランドスキー場が、今シーズンで最も低い氷点下7℃を記録し、初雪も見られた”とあり、25日の今シーズンオープンに向けて準備が進んでいることと思います。(来月以降、県内の小中学校の修学旅行で訪れるようです。嬉しい限りですね) 上組小も連日、朝のうち雪が舞いました。子どもたちに「寒いね」と聞くと「慣れているので大丈夫です。これからもっと寒くなりますよ。」さすがは五ヶ瀬っ子、たくましいです。



校内も、短時間でしたが、雪に薄く覆われました…

12月に入り、本校では、心がほんわかと温くなる話題がありました。ぜひ気持ちだけでも、あったかくなってください！

1 たくさんの食との出会い～バイキング給食&食育

11日(金)、待ちに待ったバイキング給食。朝早くから調理員の2名の方で、調理されました。保護者の方々にも来ていただき、超豪華給食を、目で味わい、舌で味わい、自然と顔もほころびます。すばらしいひと時をみんなで楽しみました。同時に、バイキングのマナー及び感染防止対策も体験したので、今後、家族でバイキング形式の店に行っても大丈夫です！食後、栄養教諭の大原先生から、地産地消や“まごはやさしいわ”など、給食のすばらしさのお話をいただき、改めて食のありがたさを学びました。「これが給食!？」と思わず言うくらい料理でした！会場となった多目的室はすっかりクリスマス気分でした！こういう幸せな気分を味わうことができ、本当に感謝です。ありがとうございました。

※この日のメニューの写真は、本校HP「おいしい給食」に載せています。ぜひご覧ください。



2 心温まる交流～日融工房の方々と

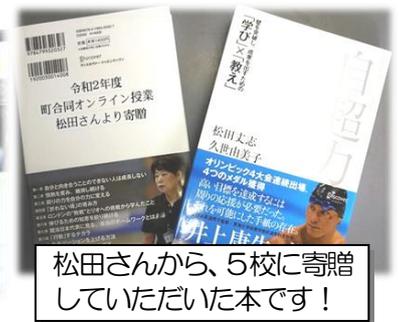
これまで、コロナ禍でなかなか校外の方との交流が十分できず、学校の隣の「福祉作業所日融工房」の方々と、例年のように行き来できませんでした。その中、先日、収穫した芋を工

房さんに1・2年生が持っていきました。とても喜んでいただき、後日食べられたそうです。そして後日、そのお礼にと、チューリップの球根を持ってきていただきました。学校で大切に育てたいと思います。心温まるひとときをありがとうございました。



3 元オリンピック選手 松田丈志さんとの出会い

コロナ禍で、本年度、何かと制限を余儀なくされた学校生活。そこで、五ヶ瀬町内の子もたちに「夢」を抱いて充実した生活を送ってほしい、という願いから、町内の先生方（本校の古賀教頭先生を中心に）の企画である“GOKASE DREAM プロジェクト”が、16日(水)に実施されました。内容は、郷土の誇れる元競泳オリンピックメダリストの松田丈志さんによるオンライン授業。松田さんの熱く、温かいお気持ちに触れることができ、元気が出るとともに、前に進む力をいただきました。本当に幸せな時間でした！ありがとうございました。



◇ ◆ ◇ ◆ ◇ ◆ ◇ ◆ ◇ ◆ ◇

☆ 今月は、本校で2つのG授業（五ヶ瀬町立合同授業）が行われました。五ヶ瀬町内の子もたちがこうして絆を深める機会、とてもすばらしいと思います。

□ 7日(月)の4G授業

今日の学習のテーマは「自分たちにできる五ヶ瀬を元気にするアイデアを考えよう」。この先の見えないコロナ禍、いろいろなところで元気が出せない状況下、子どもたちのこういうアイデアは本当に頼もしいと思います。ぜひ1つでも多くが実現できますように…、心から祈りながら、本校児童2名を含む、元気のよい4年生の姿を見ていました。パワーをもらい、ありがとうございました！



□ 9日(水)の1G授業

本校からは2名参加し、日頃より多くの人で学習できました。今回は、国語の「これはなんでしょう」。学校にあるものから、グループごとに問題を作り、出し合い、答えを当て合う活動で、みんな笑顔で工夫して学習していました。研究授業だったので、多くの先生方が参観されていましたが、1年生らしくはつらつとした姿を見て、頼もしく思いました。

